

ふれあい山口

vol.229

Yamaguchi Prefecture Public Relations magazine

2022 August

8



公益財団法人 山口県予防保健協会
 日本対がん協会 山口県支部

特集1

広げよう! 働き方の新しいスタイル

特集2

がん対策を推進しています

広げよう! 働き方の新しいスタイル

特集1

少子高齢化が進む山口県では、今後、労働力人口が減少し、深刻な人手不足が予想されます。問題解決のためには、長時間労働の削減や多様な人材が活躍できる職場環境づくりを整えることが必要です。県では、「働き方の新しいスタイル」の創出を支援し、誰もが仕事と生活を両立できる社会づくりを進めています。



山口県の目指す「働き方の新しいスタイル」とは?

新型コロナウイルスの流行を契機に、テレワークやウェブ会議などの新しい生活様式に合った働き方を進めていくことが急務となりました。さまざまなデジタル技術を活用することで、女性や高齢者、障害者など、多様な人材がそれぞれの能力を発揮できる新しい働き方(職場環境づくり)の導入・定着を目指しています。



(株)長州興業

事業所独自の取り組みを応援しています!

デジタル技術を活用した「働き方の新しいスタイル」の導入を支援しています。

働き方の新しいスタイル実践モデル創出補助金

補助対象者 県内に事業所がある、常時雇用する労働者が2人以上の中小企業など

補助率 2分の1以内(補助上限額300万円)

公募締切 8月24日(水)9時30分まで(必着)

先着順ではありません。公募期間終了後、審査委員会において書面審査を行います。

詳しくは
こちら▶



〈これまでに創出した「働き方の新しいスタイル」モデル事例〉



(株)村田実商店

AIを活用

AIを搭載したカメラによる不良品検出システムの様子



(株)井原組

ウェアラブルカメラを活用

ウェアラブルカメラ*を活用し、本社と現場をつなぎ、リモートでの施工管理を行っている様子

*身体などに装着しハンズフリーで撮影する小型カメラ

モデル事例の動画を公開しています▶



仕事と子育ての両立のために

育児・介護休業法が改正されました!

主な改正内容

令和4年4月1日から(事業主の義務)

- 育児休業を取得しやすい雇用環境づくり
- 本人または配偶者の妊娠・出産を申し出た労働者へ制度などの個別周知、育児休業取得の意向確認

令和4年10月1日から

- 産後パパ育休制度の創設
- 育児休業の分割取得

厚生労働省
ホームページ▶



男性従業員の育児休業取得を後押し!

子育て支援・男性の育児参加支援に取り組む宣言企業を応援しています。



やまぐち子育て応援企業

男女がともに働きながら安心して子どもを産み育てることができる雇用環境づくりの推進を宣言している事業者



やまぐちイクメン応援企業

やまぐち子育て応援企業の登録企業であり、イクメンの取り組み促進を宣言している事業者

男性の育児参加の促進を図るため、従業員が300人以下のやまぐちイクメン応援企業を対象とした奨励金制度を導入しています。



イクメンパパ子育て応援奨励金

県内の事業所(常時雇用者300人以下の企業)に勤務する男性従業員が育児休業・育児休暇を取得後、復職した時に応援奨励金を支給します。

奨励金の
詳細は
こちら▶



	取得期間	奨励金額
育児休業	5日以上~2週間未満	100,000円
	2週間以上~1カ月未満	200,000円
	1カ月以上	300,000円
育児休暇	5日以上(連続)	100,000円

経営者の声

(株)宮川鉄工所(宇部市)
代表取締役 宮川 泰一さん



「育児休業」を盛り込んだ就業規則を整備したところ、男性社員が2カ月の育児休業を取得しました。社員数は11人と少人数ですが、社員みんなで協力し、どうしても人手が足りなかった時期には、労使間の話し合いにより一時的に就労してもらうことで対応することができました。今後は外注を含めてより柔軟な体制づくりを進め、若い人が勤めやすい、魅力ある企業に育てていきたいです。

男性の育休取得好事例動画を公開しています▶



男性育休の活用促進に向けたイベントを開催します! 事業者向け

- 基調講演「男性育休で会社は変わる! ~積水ハウス流男性育休活用法~」
積水ハウス(株)ダイバーシティ推進部長 森本泰弘氏
- 県内先進事例の取り組みを紹介するパネルディスカッションを実施します。

開催日 9月8日(木) 場所 KDDI維新ホール(山口市) ※講演内容は変更になる場合があります。



▲県労働政策課
ホームページ

お問い合わせ先

県労働政策課 ☎083(933)3221

がん対策を推進しています

特集2



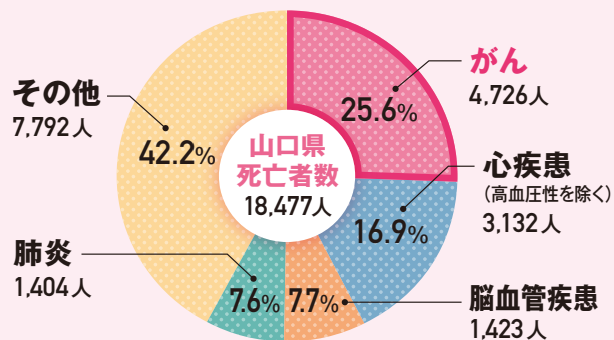
～検診受診率50%を目指して～

生涯のうち2人に1人がかかるといわれている「がん」。県内でも、年間約5千人ががんで亡くなり、死亡原因の第1位となっています。このため県では、平成30年3月に策定した「第3期山口県がん対策推進計画」に基づき、総合的ながん対策を推進しています。がんについて正しい知識を持ち、早期発見・早期治療に努めましょう。

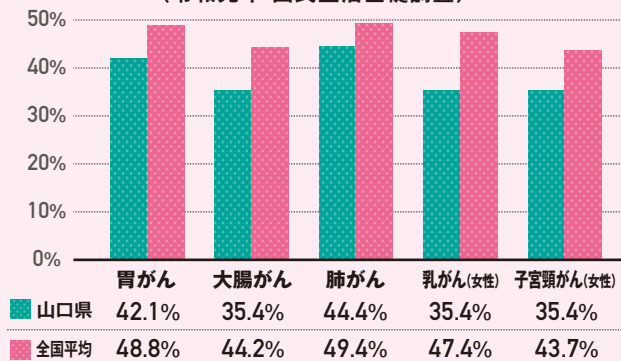
山口県のがんの現状

山口県の令和2年におけるがんの死亡者数は4,726人で、総死亡者数の約4分の1を占めています。その一方で、山口県のがん検診の受診率は、全国と比べて低い状況にあります。

主な死因別死亡者数の状況 (令和2年人口動態統計)



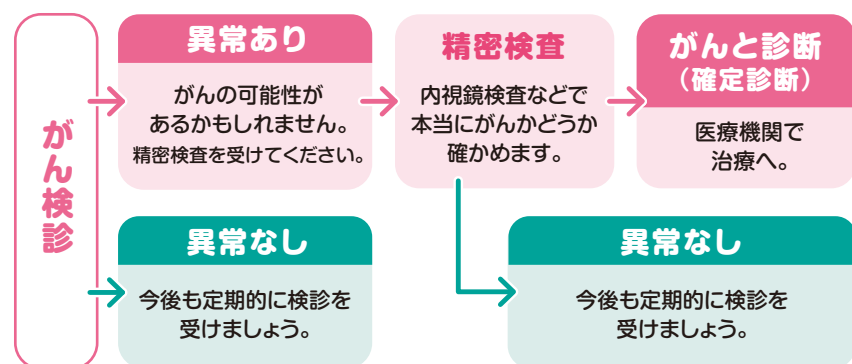
がん検診受診率の全国比較 (令和元年 国民生活基礎調査)



がん検診って何?

がん検診とは、がんがあるかどうかを調べる検査で、一般に健康だと思われる人が受けるものです。がんが進行していない初期の段階で発見し、適切な治療を行うことでがんによる死亡を減少させるために行われています。

がん検診の流れ



がん検診の内容

検診の種類	検診の内容	検診の対象
胃がん	胃のレントゲンや内視鏡検査	50歳以上の男女 ※レントゲン撮影は40歳以上の場合あり
大腸がん	自分で便を取って提出(便潜血検査)	40歳以上の男女
肺がん	胸部のレントゲン	40歳以上の男女
乳がん	乳房のレントゲン(マンモグラフィ) ※医師による視触診をあわせて行う場合があります。	40歳以上の女性
子宮頸がん	医師による診察(内診)、細胞診	20歳以上の女性

●市町からがん検診無料クーポンが届いた場合は、無料で受診できます。詳しくは、お住まいの市町の保健センターなどにお問い合わせください。
●検診会場では、アルコール消毒や換気など新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底して、検診を実施しています。

がん検診へ行こう!

がんは自分に関係ないと思っていませんか。初期のがんは自覚症状がほとんどないため、検診で初めて見つかることが多いです。がんになっても、検診などで早い段階で発見し、治療できれば、より高い確率で治すことができます。家族のために、あなたの命を守るために、積極的な受診をお願いします。



受診促進の取り組み

誘ってがん検診キャンペーン

家族や友達など身近な人を誘って2人1組でがん検診を受診し、応募すると抽選で特産品などが当たる「誘ってがん検診キャンペーン」を実施しています。

応募受付期間 令和5年1月31日(火)まで

誘ってがん検診
Let's go cancer screening together!
キャンペーン



詳しくはこちら



休日・平日夜間がん検診

仕事などの都合で、平日の昼間にがん検診を受診することが難しい人のために、休日と平日夜間にがん検診を行っています。

実施期間

9月から12月まで

詳しくはこちら
※今年度の実施
医療機関は8月に
公開予定です。



がん検診 県民サポーターの養成

お住まいの地域や職場でがん検診の受診を呼び掛ける、がん検診県民サポーターを養成しています。



詳しくはこちら

インタビュー 「大切な人のために」

私は39歳の時、乳がんの自己触診で「しこり」を見つけたものの受診を迷っていました。そんな中、がん検診ハガキを目にして背中を押されるように病院を受診した経験があります。幸いにも早期発見でしたが、がん検診を受けることは自分の命と大切な周りの人への思いやりだと感じています。早く受診しておけばよかったと後悔しないためにも、自分の体と対話してがん検診に行くことの大切さをお伝えしています。



がんに向き合う市民団体「ボボメリー」代表
ふじ ちと いく え
藤本育栄さん

山口県がん総合相談窓口

☎ 0835(28)7090

相談時間 平日9時～12時、13時～16時

相談方法 主に電話による相談

がん患者とご家族の不安や悩みに対応するため、相談窓口を設置しています。医療のことだけでなく、仕事から生活に関することまで、がんに関すること全般について、相談員(保健師または看護師)が相談をお受けします。



詳しくはこちら

お問い合わせ先

県医療政策課 ☎083(933)2961

こんなに便利! マイナンバーカード

身分証明書としても使える

健康保険証としても利用可能になりました。

コンビニで各種証明書を取得可能

コンビニなどで住民票の写しや印鑑登録証明書などの公的な証明書が取得できます。 ※お住まいの自治体によってサービスが異なります。

電子証明書も利用できる

e-Tax(確定申告)をはじめとしたさまざまなオンライン手続きが簡単に。

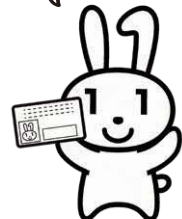
オンラインで運転免許証の更新講習が受けられる

県内に住所のある70歳未満の優良運転者は自宅などからオンラインで更新の講習が受けられます。

詳しくはこちら▶



実は
県民の約2人に
1人が持つよ



マイナちゃん

教えて! マイナちゃん

健康保険証として どうやって使うん?



医療機関や薬局でマイナンバーカードをカードリーダーにかざして本人確認をすと受け付けできるよ。マイナンバーカードの健康保険証利用に対応している医療機関などには、「マイナ受付」のポスターやステッカーが貼ってあるので確認してね。

※利用には事前の申し込みが必要です。
スマートフォンやセブン銀行ATMから申し込みができます。

申し込みについて
詳しくはこちら▶



マイナンバーカードを 持ち歩いて大丈夫?



マイナンバーカードのICチップにはプライバシー性の高い情報は記録されないんだ。落としたり、失くした場合は、24時間365日体制で、マイナンバー総合フリーダイヤル(0120-95-0178)からカードの一時利用停止をすることができるよ。再発行の手続きはお住まいの自治体に問い合わせしてね。



マイナポイント第2弾の対象となる

マイナンバーカードの交付申請期限は9月30日まで!!

申請受付が混み合う前に、マイナンバーカードの取得はお早めに!

マイナンバーカードの交付申請をしていない人宛てに、7月末頃から順次交付申請書が送付されます。(ただし、令和3年度に交付申請書の送付を受けた75歳以上の人などを除きます)
交付申請は、スマートフォン・パソコン・まちなか証明写真機・郵送で手続きができます。



マイナンバーカードの
申請方法ははこちら

マイナポイント第2弾

最大20,000円分のマイナポイントがもらえます!

マイナンバーカードの
新規取得で5,000円分*

健康保険証としての利用
申し込みで7,500円分

公金受取口座の
登録で7,500円分

マイナポイントの申し込みは、スマートフォンやパソコンのほか、市町窓口や郵便局、コンビニなどに設置しているマイナポイント手続スポットから手続きできます。

※マイナポイント利用申し込み後、登録したキャッシュレス決済で買い物やチャージをすると、利用金額25%分のマイナポイント(上限5,000円分)が付与されます。



マイナポイントについて
詳しくはこちら

マイナンバーカード・マイナポイントのお問い合わせは

マイナンバー総合フリーダイヤル **0120-95-0178**

【受付時間】
平日:9時30分~20時
(土曜日・日曜日・祝日は17時30分まで)

お問い合わせ先

県デジタル政策課 ☎083(933)1324

「やまぐちオンライン手続総合案内サイト」を開設

県のオンライン手続きを調べて申請するまで、ワンストップで行うことが可能になりました!

500種類以上の県の手続きを掲載! (随時更新予定)

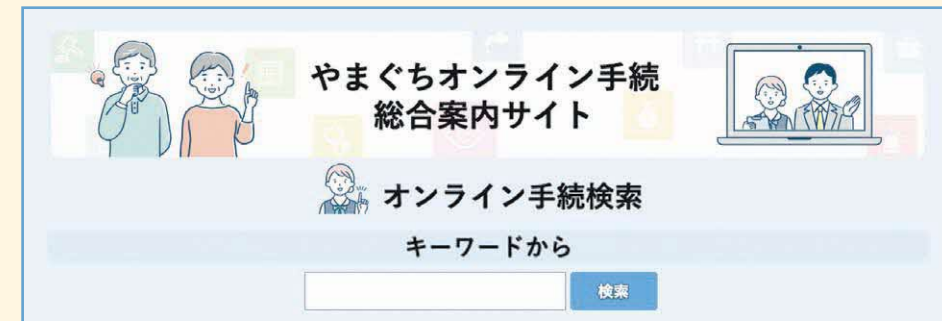
- 県施設の予約や県税の納付、職員採用試験の申し込み、県民相談などの手続きができます
- キーワード検索など各種検索機能が充実!
「よく利用される手続」・「よく利用されるカテゴリ」でも検索できます
- やまぐち電子申請サービスなど移動先のシステムで一度利用者登録を行えば、氏名などの再度の入力が不要です(一部システムを除く)



サイトへはこちらから▶▶▶

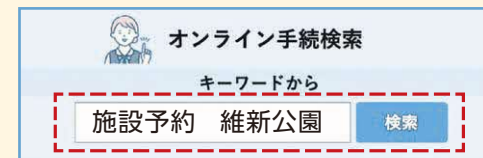


県ホームページ > オンライン行政サービス > やまぐちオンライン手続総合案内サイト

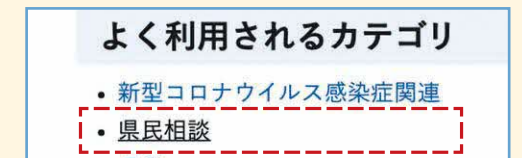


【URL】
https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/site/annai/

例1 【キーワードから】施設予約(維新公園)を検索



例2 【よく利用されるカテゴリ】から県民相談を選択



案内に沿って申請画面へ



お問い合わせ先

県デジタル・ガバメント推進課 ☎083(933)1327


お知らせ

1 個人事業税(前期分)の納付をお願いします

個人事業税は、個人で事業を営んでいる方に課税される税金です。対象となる方は、8月中旬にお送りする納税通知書により、納期限までに納めていただきますようお願いいたします。また、新型コロナウイルス感染症の影響などにより納税が困難な方は、納税が猶予される場合があります。詳しくは、お問い合わせください。

■納期限(前期分) 8月31日(水)

【問】各県税事務所



詳しくはこちら▶

2 台風にご注意ください

本格的な台風シーズンに備え、災害から生命や財産を守るため、日頃から家族や地域で話し合い、次のことに気を付けましょう。

- ◆テレビ、ラジオ、新聞やインターネットの情報に注意する。
- ◆避難指示や警戒レベルなどの防災情報に注意する。
- ◆台風接近時の外出は避ける。
- ◆家の周りを点検し、飛ばされそうな物は室内に取り込むか、固定する。
- ◆避難場所や避難所、避難経路を家族や地域で確認する。
- ◆安全な場所にある親戚や知人宅への避難も検討する。
- ◆非常食、ラジオ、マスク、消毒液や体温計など、非常時の持ち出し品を準備する。
- ◆河川の増水、土砂災害、高潮に注意する。

【問】県防災危機管理課
☎083(933)2360
各市町の担当課




「防災やまぐち」 「やまぐち防災学習館」


※【問】はお問い合わせ先、【甲】はお申し込み先を表しています。 ※催しの日時や会場などは変更される場合があります。 ※詳細な情報までは記載できませんので、詳しくはお問い合わせください。 ※市町によって配布日が異なるため、一部既に終わった催しなどがある場合がありますので、ご容赦ください。

3 5年に1度の「就業構造基本調査」を実施します

就業構造基本調査は、総務省統計局が実施する、日本の就業・不就業の実態を明らかにする調査で、雇用対策などに活用されています。9月下旬に調査員が対象世帯を訪問しますので、ご回答をお願いします。※回答内容は法律により厳重に保護されます。

■調査対象 県内約10,100世帯

【問】県統計分析課
☎083(933)2650
詳しくはこちら▶



就業構造基本調査

4 山口県指定希少野生動物種に新たに2種指定されました

県では、絶滅の恐れが高く、特に保護する必要がある野生動物種を「指定希少野生動物種」として条例で保護しており、このたび「イシドジョウ」と「ギフチョウ」を新たに指定しました。指定希少野生動物種の捕獲、採取、譲渡などは禁止されています。


【問】県自然保護課
☎083(933)3050
詳しくはこちら▶




5 「継続的・長期的」な献血にご協力ください

県内では一日あたり約150人分の献血が必要です。特に夏場は、献血をされる方が少なく、必要な量の血液の確保が難しくなります。あなたの献血が、多くの人の命を救います。皆さんの「継続的・長期的」なご協力をお願いします。

【問】県業務課
☎083(933)3018
山口県赤十字血液センター
☎0120(456)122
詳しくはこちら▶




6 LINE(ライン)で消費生活に関する情報を発信しています

県消費生活センターでは、消費者被害を未然に防ぐため、LINEで情報を発信しています。どなたでも登録できますので、ぜひご利用ください。

■発信内容
・県消費生活センターの取り組み
・消費者トラブルの注意喚起 など

【問】県消費生活センター
☎083(924)2421
友だち登録はこちら▶




7 新型コロナ対応ウエディング応援事業の申込受付中

結婚式などの実施を希望するカップルが、希望する時期に安心・安全な結婚式などができるよう支援します。

■対象者
4月1日から令和5年1月31日までの期間に、県内で感染防止対策を講じた結婚式などを実施した方
※4月1日から5月31日までの期間に実施された方の申し込みは終了しました。

■対象者数 500組(抽選により決定)
■補助率 対象経費の2分の1(上限10万円)
※詳しくは、ホームページをご覧ください。

【問】県子ども政策課
☎083(933)2754
詳しくはこちら▶




8 理系大学院生・薬学部生の奨学金返還を支援します

奨学金の貸与を受けている理系大学院生・薬学部生を対象に、卒業後に県内の製造業または情報サービス業で就業した場合、奨学金返還額の全部または一部を補助します。


■募集対象
・理系大学院修士課程1年生
・薬学部5年生

■募集人員 25人程度(うち薬剤師枠5人程度)

■募集期間 9月30日(金)まで

■その他 就職ガイダンスや企業見学会など、就職活動をサポートします。 ※詳しくは、ホームページをご覧ください。

【問】【申】県産業戦略部
☎083(933)2465
詳しくはこちら▶




9 「やまぐちプレミアム食事券」を販売中です

長引くコロナ禍により深刻な影響を受けている飲食店や、食材を提供する農林漁業者を支援するため、取扱加盟店で利用できる、25%のプレミアム付き食事券を販売しています。

■販売期間 9月25日(日)まで
■使用期間 9月30日(金)まで
■販売価格 1セット8千円(1万円分の食事券)
■販売方法 紙クーポンまたは電子クーポン(コンビニエンスストアで支払い)
■利用可能店舗 右記のマークがある県内の取扱加盟店で利用できます。 ※詳しくは、ホームページをご覧ください。

【問】やまぐちプレミアム食事券事務局
☎083(902)1711
県農林水産政策課
☎083(933)3323
詳しくはこちら▶



募集

10 「きらりんくフォトコンテスト2022」の作品を募集

山口県魅力発信サイト「きらりんく」では、「写真で旅するやまぐち～みんなに伝えたい山口の魅力～」をテーマにフォトコンテストを実施します。自然や街並み、グルメ、イベント・行事、人など、山口県の魅力を撮影したものならどんな写真でもOKです。

■応募期限 10月27日(木)
■応募方法 Instagram(インスタグラム) またはメール
※入賞された方には、県産品カタログギフトや図書カードを贈呈します。

【問】県広報聴課
☎083(933)2566
詳しくはこちら▶





11 「やまぐち結婚応援センター」のイベント会員を募集しています

イベント会員になると、センターや結婚応援団が開催する婚活イベントの情報を受け取ることができます。気になるイベントに参加して、すてきな出会いを見つけてみませんか?

■登録方法 センターホームページの登録フォームから登録してください。 ※詳しくは、ホームページをご覧ください。

【問】県子ども政策課
☎083(933)2754
詳しくはこちら▶





12 「食料・環境・ふるさと写真コンテスト」の作品を募集します

県内で撮影した田んぼや畑・川や海、自然いっぱいの「農山漁村」の魅力撮影したものならどんな写真でもOKです。

■応募資格 県内にお住まいの方
■応募期限 12月20日(火)(当日消印有効)
■応募方法 郵送、持参またはメール
※入賞された方には、賞状、賞金などを贈呈します。

【問】県農村整備課
☎083(933)3423
水土里(みどり)ネット山口
☎083(933)0033
詳しくはこちら▶



13 県立農業大学の学生を募集します

県立農業大学校では、全寮制のもとで技術や知識を実践で学び、地域農業の担い手として指導的役割を果たすことができる人材を育成しています。令和5年度からは土地利用学科を新設し、第1期生の募集を開始します。


■募集学科および募集定員
・土地利用学科(新設)…定員10人
・園芸学科…定員20人
・畜産学科…定員10人

■願書受付期間および試験期日

	願書受付期間	試験期日
推薦入試	9月5日(月)～9月21日(水)	10月12日(水)
一般入試(一次募集)	10月20日(木)～11月4日(金)	11月24日(木)
一般入試(二次募集)	令和5年1月5日(木)～1月20日(金)	令和5年2月8日(水)

※申し込み方法など、詳しくはお問い合わせください。

【問】県立農業大学校
☎0835(38)0510
詳しくはこちら▶




▲実習の様子(園芸学科)



県立施設ガイド

イベント	施設	期間	料金・お問い合わせ先
庵野秀明展 庵野秀明 HIDEAKI ANNO EXHIBITION 展 本展は事前予約制(日時指定)です。事前に、セブン-イレブン店頭(チケットぴあ)にて、日時指定券をお求めの上、ご来館ください。(未就学児、特別支援学校に在籍の方、障害者手帳等をご持参の方は事前予約不要)	県立美術館(山口市)	7月8日(金)～9月4日(日) (月曜日休館。ただし7月18日、8月1日、15日は開館)	一般 1,700円(1,500円) 70歳以上・学生1,500円(1,300円) ☎083(925)7788 ※()内は前売り料金です。(ご観覧前日の23:59まで販売) ※18歳以下の方および高等学校、中等教育学校に在籍の方は無料です。(ただし、事前予約が必要) ※未就学児、特別支援学校に在籍の方、障害者手帳等をご持参の方は無料です。(事前予約不要)
唐絵の系譜 將軍家の襖絵／雪舟と狩野派 天草周文「四季山水図屏風」室町時代 ウッドワン美術館 雪舟等場「山水図」室町時代 絲原記念館	県立美術館(山口市)	9月16日(金)～10月16日(日) (9月26日は休館)	一般 1,500円(1,300円) 70歳以上・学生1,300円(1,100円) ☎083(925)7788 ※18歳以下の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在籍の方、障害者手帳等をご持参の方などは無料です。 ※()内は前売りおよびオンラインチケットの料金です。
蒐集家 浦上敏朗の眼 浮世絵・やきもの名品展 葛飾北斎「風流無くてなせ遠眼鏡」享和期(1801～1804)頃[前期] 浦上敏朗氏寄贈	県立萩美術館・浦上記念館(萩市)	9月10日(土)～11月13日(日) 【前期】9月10日(土)～10月10日(月・祝) 【後期】10月12日(水)～11月13日(日) (9月12日、20日、26日、10月11日、17日、24日、31日は休館)	一般 1,500円(1,300円) 学生 1,300円(1,100円) 70歳以上 1,200円(1,000円) ☎0838(24)2400 ※18歳以下の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在籍の方、障害者手帳等をご持参の方などは無料です。 ※()内は前売りおよび20人以上の団体料金です。 ※開催中の普通展示もご覧いただけます。
アフタヌーン・コンサートVol.9<<特別版>> ピアノ・デュオ 「アン・セット・シス」 ©TakafumiUeno	シンフォニア岩国(岩国市)	10月14日(金) 14時開演 ※開演30分前に開場	一般 2,000円 25歳以下の学生 1,000円 ☎0827(29)1600 ※友の会の会員はチケット料金の10%引き。(学生を除く2枚まで) ※未就学児の入場はご遠慮ください。
レ・ヴァン・ロマンティック・トウキョウ &川口成彦～古楽の愉しみ～ 川口成彦 ©Taira Tairadate	秋吉台国際芸術村(美祢市)	10月23日(日) 14時開演 ※開演30分前に開場予定	一般 3,500円 25歳以下 1,000円 ☎0837(63)0020 ※秋吉台フレンズネット会員はチケット料金20%引き。 ※「やまぐち子育て応援パスポート」をお持ちの方は、保護者同伴の18歳以下の子どものみについて、公演料金を2人目半額、3人目以降無料。(事前申し込みが必要、席数限定) ※未就学児の入場はご遠慮ください。 ※満1歳以上の未就学児対象の無料託児サービスがあります。(10月7日(金)までに事前申し込みが必要)

※新型コロナウイルス感染症の影響により、開催時期の延期、または中止となる場合があります。最新の情報は、イベント開催施設のホームページをご確認ください。

催し

イベント	日時・会場	内容	お問い合わせ先
日本の祭り in やまぐち 2022 題字:山本一遊 	10月8日(土)、9日(日) KDDI維新ホール(山口市) ※入場は事前申し込みが必要 中央公園(山口市) 10月9日(日) ルネッサながと(長門市) (地域伝統芸能九州・山口大会)	地域の伝統芸能が一堂に集まって競演!会場周辺ではイベントも盛りだくさん! 【同時開催イベント】 あぐまるやまぐち わらアート やまぐちオリジナル丼 選手権 湯田温泉酒まつり	県文化振興課 ☎083(933)2695 山口市文化交流課 ☎083(934)4155 詳しくはこちら▶
第48回山口県豊魚祭	10月16日(日) 下関市地方卸売市場特牛市場(下関市)	地元小学生による森・川・海の幸の交換、トラフグ・キジハタ等の種苗放流など ※例年同時開催の「さかなまつり」は規模を縮小し開催予定	県水産振興課 ☎083(933)3540

※新型コロナウイルス感染症の影響により、開催時期の延期、または中止となる場合があります。最新の情報は、ホームページなどでご確認ください。

「ふれあい山口」をスマホでもご覧になれます。詳しくはこちら▶

アプリ「カタログポケット」※多言語対応

アプリ「マチイロ」

他県紙面交換 島根県からのお知らせ

展覧会名	施設	会期	観覧料
企画展 交歓するモダン 機能と装飾のポリフォニー 1910～30年頃のインテリアやドレス、写真や雑誌などからこの時代のデザインと、作家たちの交流の軌跡を紹介しします。 マルセル・プロイヤー(クラブチェアB3(ヴァシリー)) 1925年 豊田市美術館	島根県立石見美術館(グラントワ内) 【問い合わせ先】 〒698-0022 島根県益田市有明町5-15 島根県立石見美術館(グラントワ内) TEL(0856)31-1860 グラントワ 検索	9月17日(土)～11月28日(月) <前期> 9月17日(土)～10月24日(月) <後期> 10月26日(水)～11月28日(月) 【開館時間】9:30～18:00(展示室への入場は17:30まで) 【休館日】火曜日	※企画展のみの料金 一般 1,200円 大学生 600円 小中高生 300円

広告



ぶちうまい『やまぐちブランド』
を食べちゃろう!



～山口県産オリジナル地鶏～

「長州黒かしわ」

広々とした飼育環境でじっくり育てられる「長州黒かしわ」は、ほんのりと甘い澄んだ脂が特長で、適度な歯応えを残しながらも柔らかくジューシーです。

地鶏ならではのコクとうま味が味わえます。特にむね肉には、疲労回復を助けるイミダペプチドを多く含んでいます。



【県人口・世帯数】(令和4年6月1日現在) 人口/1,317,077人(対前月比418人減) 男/625,675人・女/691,402人 世帯数/599,086世帯

クイズ「発見やまぐち」



今回特集1で紹介した「○○の新しいスタイル」。
○○に入るのは、次のうちどれでしょう。

- ア 働き方
- イ 走り方
- ウ 稼ぎ方

プレゼント

- ・「唐絵の系譜 将軍家の襖絵／雪舟と狩野派」ペアチケット 5組
- ・「蒐集家 浦上敏朗の眼 浮世絵・やきもの名品展」ペアチケット 5組
- ・「レ・ヴァン・ロマンティーク・トウキョウ&川口成彦～古楽の愉しみ～」ペアチケット 5組
- ・やまぐちブランド「長州黒かしわ焼肉セット」 1人

クイズの答え、希望の商品名、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌の感想を記入し、ご応募ください。 【締め切り8月31日(水)必着】

【宛先】山口県広報広聴課「ふれあい山口8月号」係

- ▶はがき 〒753-8501 (住所不要)
 - ▶FAX 083(933)2598
 - ▶メール kohoshi@pref.yamaguchi.lg.jp
- ※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。
5月号の正解「⑦7,862億円」



▲こちらからも
応募できます

本誌へのご意見、ご感想をお待ちしています。クイズ応募者およびご意見をお寄せいただいた方の個人情報は、山口県が責任を持って管理し、プレゼントの発送およびアンケートの集計以外には使用しません。

広告